

北海道農林水産統計

Hokkaido Statistics of Agriculture, Forestry and Fisheries

ダイジェスト 確報版

品

農林水産省

北海道農政事務所

令和4年10月28日公表

令和5年2月27日確報

北海道における「令和4年耕地面積（7月15日現在）」について

この資料は、農林水産省大臣官房統計部が公表した「作物統計調査 令和4年耕地面積（7月15日現在）」のうち、北海道に関するデータの概要をまとめたものである。

調査結果の概要

北海道の耕地面積（田畠計）は114万1,000haで、草地造成事業等による増加があったものの、耕地の荒廃、転用等による減少があったため、前年に比べ2,000ha (0.2%)減少した。

田畠別では、田の耕地面積は22万1,600haで、前年に比べ400ha (0.2%)減少、畑の耕地面積は91万9,900haで、前年に比べ800ha (0.1%)減少した。

なお、全国の耕地面積に占める北海道の割合は、26.4%となっている。

表1 耕地面積

単位 : ha

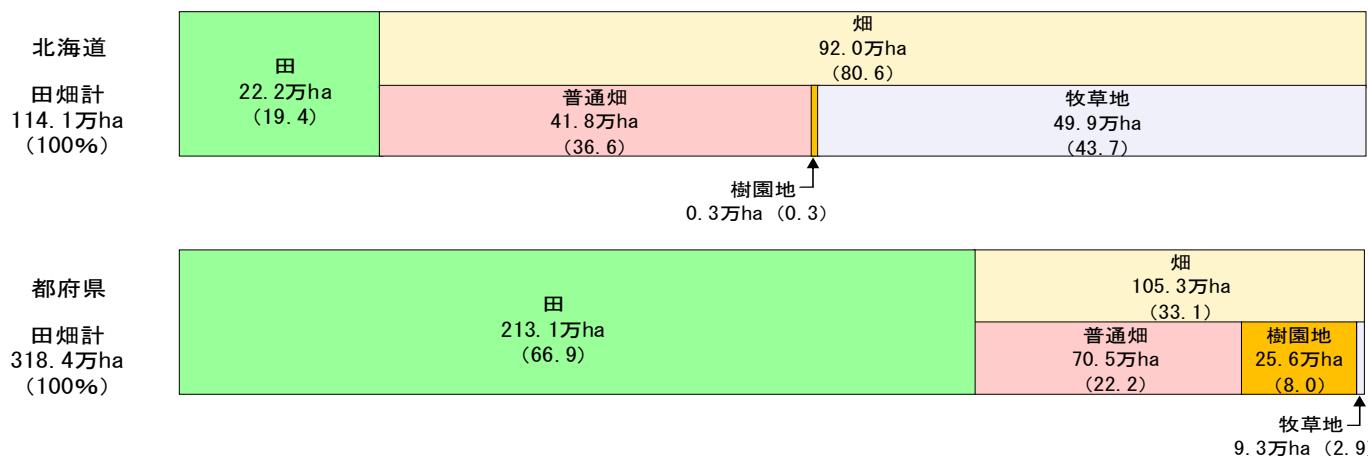
区分	田畠計		田		畑	
	面積	対前年差	面積	対前年差	面積	対前年差
令和4年	1,141,000	△ 2,000	221,600	△ 400	919,900	△ 800

注：「令和4年耕地面積（7月15日現在）」の統計数値については、7桁以上は下3桁、6桁及び5桁は下2桁、4桁は下1桁で原数を四捨五入し、3桁以下は原数としている。このことから、田畠計と内訳の計は一致しない（以下同じ。）。

都府県との比較

北海道の耕地面積に占める畑耕地の割合は約8割であり、都府県の約3割に比べて大きい。また、畑耕地に占める牧草地の割合は約5割であり、これも都府県に比べて大きい。

図2 田畠別耕地面積及び構成割合



耕地面積の推移

令和4年の北海道における耕地面積（田畠計）は、平成2年のピーク時に比べ6%減少しているが、近年はほぼ横ばいとなっている。

また、田畠別では、田耕地は昭和45年、畠耕地は平成4年がピークとなっている。

図3 田畠別耕地面積の推移

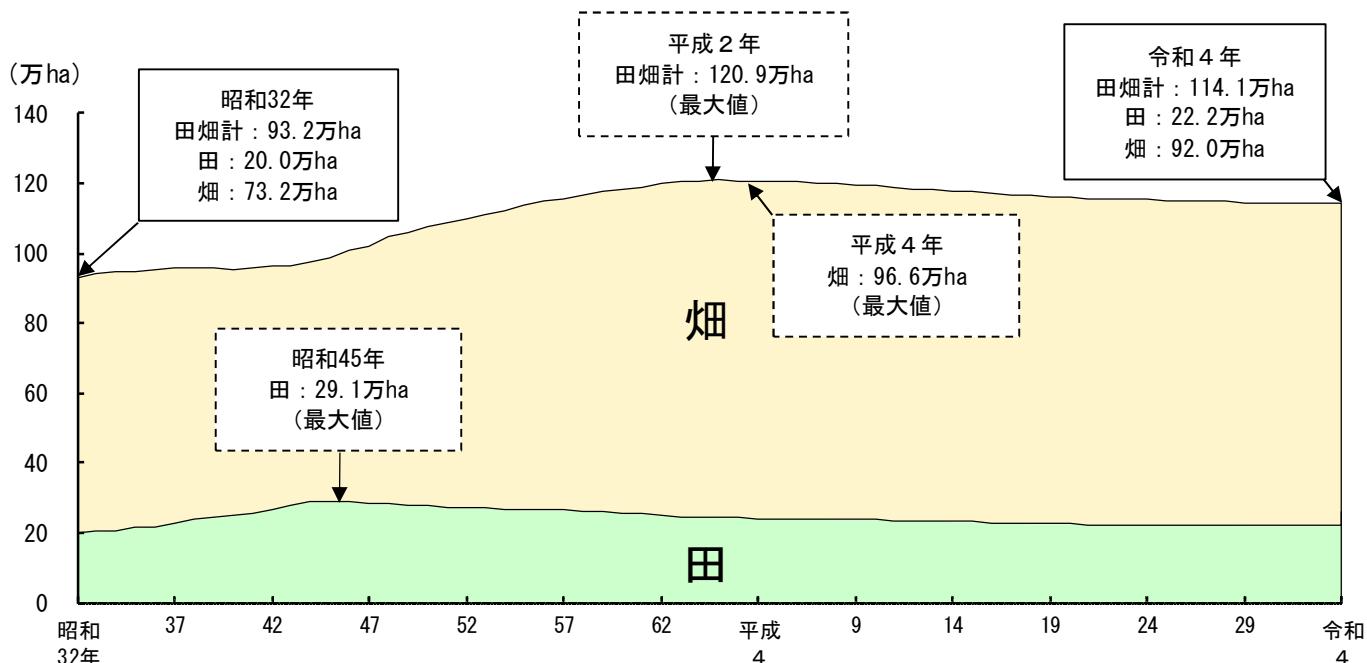


表2 田畠別耕地面積の推移

年 次	田畠計	田	畠				耕地率	水田率
			計	普通畠	樹園地	牧草地		
昭和37年	957,200	229,500	727,700	658,100	6,210	63,400	12.2	24.0
47	1,023,000	283,700	739,100	435,800	7,040	296,300	13.0	27.7
57	1,157,000	264,500	892,900	414,900	4,870	473,100	14.7	22.9
平成4	1,208,000	241,300	966,400	427,900	3,940	534,500	15.4	20.0
14	1,178,000	232,800	945,300	411,100	3,620	530,600	15.0	19.8
24	1,153,000	224,000	929,200	414,200	2,950	512,100	14.7	19.4
令和4	1,141,000	221,600	919,900	418,100	3,050	498,700	14.5	19.4

資料：農林水産省『耕地及び作付面積統計』

注：1 「耕地率」とは、国土面積のうち、耕地面積（田畠計）が占める割合（%）である。なお、この国土面積は、国土交通省国土地理院『全国都道府県市町村別面積調』による。

2 「水田率」とは、耕地面積（田畠計）のうち、田が占める割合（%）である。

統計情報の詳細は、農林水産省ホームページの中の「統計情報」から御覧いただけます。

農林水産省>統計情報

【 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】



この「ダイジェスト」は北海道農政事務所ホームページ「ダイジェスト版」ページに掲載しています。
【 <https://www.maff.go.jp/hokkaido/toukei/kikaku/osirase/index.html> 】

◎本統計調査結果について
農林水産省 北海道農政事務所
統計部 生産流通消費統計課
電話：011-330-8820（直通）

◎農林水産統計全般について
農林水産省 北海道農政事務所
統計部 統計企画課
電話：011-330-8818（直通）